

パソコンから教室新聞

何かわからないこと、捜し物などまずお世話になるのは、インターネットを利用したブラウザソフトでの検索処理。今更ですが、おさらいしておきましょう。

様々なブラウザソフト

インターネットを介しては、様々なサービスが受けられますが、その中でも最もお世話になるのが「情報の検索」ではないでしょうか。

「e」の印をダブルクリックして言葉を入れると、色んな情報が出てくる...、そんな感覚でしょうか。

ダブルクリックして表示されるのが、Webページを表示してくれる「ブラウザ」というソフトです。そのブラウザソフトで最初に表示されるページが検索サービスページです。その「入力ボックス」にキーワードを入力すると、その文字を含むページを検索し表示してくれます。こんな一連の操作です。

ブラウザソフトには様々なあり、好みで使い分けられると良いでしょう。

ウィンドウズ10には従来の「インターネット・エクスプローラー」と新しい「エッジ」の2種類用意されています。どちらを使っても検索して表示されるページは同じものです。(めがねが異なるだけで見えているものは同じ) マックでは「サファリ」が標準です。またスマートフォンは、アンドロイドでは「ブラウザ」、iPhoneでは「サファリ」が標準です。

その他のブラウザはインストールされています。なので、ダウンロードして使います。「ファイアーフォックス」「オペラ」「クロム」などがあります。「サファリ」はウィンドウズ用もあります。

様々な検索ページ



ブラウザ



オペラ



サファリ



クロム



ファイアーフォックス



エッジ



インターネット
エクスプローラー

合わせて使いたい機能

●期間を指定する

Webページには古いものから現在のものまで混在しています。なるべく新しい情報を検索しましょう。ツールメニューなどでページが更新された時期を絞り込むことができます。

●画像や動画だけを検索する

そのまま検索すると、様々なページが混在して検索されますが、画像や動画検索に切り替えれば、通常のページは表示されません。

その他、地図やニュース検索などにも切り替えられます。

●Googleの画像検索に新機能

最近追加された機能では、条件を絞り込む事が容易になりました。キーワードを1つ入れるだけでなく、その他の情報でもクリックで絞り込めるようになりました。(色のボタンをクリックで条件が適用) 機能を巧く使って、検索の達人になりましょう。



ビング



ヤフー



グーグル

どの検索ページにも入力ボックスがある。ビングにはニュース、ヤフーにはインデックスが表示され、文字入力せずともリンクを辿っていけば、情報が検索できる。グーグルは検索ボックスのみなのでシンプルなデザインとなっている。

検索ページにも様々なあり、「ヤフー (yahoo)」

「グーグル (Google)」、「ビング (Bing)」などがあります。世界一使われているのは「グーグル」ではないでしょうか。どのページを使用しても検索結果はあまり変わらないようです。気に入ったページを使いましょう。

キーワードを入力して検索するだけでなく、様々な機能を使っても検索のコツです。

教室のWebページは左記アドレスから、スマホ・携帯からは、QRコードからご確認いただけます。
新聞バックナンバーもご覧いただけます。
<https://pc-iwakura.com/>

